

事業所における自己評価結果(公表)

児童発達支援

事業所名 : のびのび

公表: 令和6年2月10日

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	意見・工夫点	改善点
環境・ 体制整備	①利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	7	1	0		
	②職員の配置数は適切であるか。	7	0	0	放デイと未就学活動の時間が被るため、手薄になってしまうことがある。	
	③生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配置が適切になされているか。	2	3	2	どうしても大人や外部の出入りが見えてしまうところに療育スペースがあるので一枚壁があればと思います。	児童発達支援(未就時)児童の集中出来るよう工夫した活動内容にしたり、プレイルームにカーテンを取り付ける計画です。
業務改善	④生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	2	0		夏期・冬期の適切な温度・湿度設定。感染症対策に換気を行うなどしています。
	⑤業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8	0	0		
	⑥保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	8	0	0		
	⑦事業所向け自己評価表、及び、保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	6	2	0		ホームページのブログや、のびのび通信を通して活動内容を発信しています。自己評価は年度毎HPに掲載しています。
	⑧第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	5	1		実地指導の講習会には参加しており、職員へ研修や講習会で周知。より良い指導方法を取り入れることが出来るように繋げています。
適切な 支援の 提供	⑨職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	8	0	0		
	⑩アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6	1	0		事業所理念でもある、保護者様に寄り添い、ニーズに合わせた計画作成をしています。
	⑪子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	4	3	1		理解シートや表による(運動機能・生活・学習面)を職員間で共有し定期的に見直しています。
	⑫児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	1	1		地域支援として、代表が西岡地区民生委員に向けての講習会を行いました。また、夏期にゴミ拾いボランティアで、町内会(地域に)貢献したいと考えています。
	⑬児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。	6	2	0		
	⑭活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	0	0		
	⑮活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	1	0		
	⑯子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか。	5	3	0		
	⑰支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	6	1	1		毎朝ミーティングで振り返りと送りをしています。イレギュラーの際の対応改善が必要だと考えグループラインを活用するようにしています。
⑱支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。	4	2	1	昼休みなどにその日の出来事を共有するようにしています。ただ全員とは共有はできていないと感じます。	職員間のコミュニケーションを業務日誌やグループラインで活用してカバーするよう改善しています。	
⑲日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	1	0			

	⑳定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか。	8	0	0	
関係期間や保護者との連携	㉑障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	7	1	0	今年度の児童発達支援協議会の会議に、児童発達支援管理責任者が参加しています。
	㉒母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか。	7	1	0	札幌市の関係機関や各区保健センターと情報共有を行っています。
	㉓移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	1	1	
	㉔移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	3	0	担任の先生と電話やケース会議での情報共有を行っています。
	㉕他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	4	3	1	研修を受講しており、交流を図っています。
	㉖保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか。	1	1	6	感染症対策の観点から行っていません。
	㉗(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	0	3	5	年一回開催されている児童発達支援協議会に出席しています。
	㉘日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	2	0	
	㉙保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか。	1	5	2	面談時や電話、連絡帳を通して、ご質問や相談に個別に対応しています。
保護者への説明責任等	⑩運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	3	0	
	⑪児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7	1	0	
	⑫定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	7	1	0	
	⑬父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	0	1	6	保育園の保護者同士の交流は気がひけてしまいますがデイサービスの保護者会があると同じ悩みをもった親御さん同士が話せる機会になるのではと思いました。自分の子どもを見に来る参観ぐらいのラフな気持ちで来ていただければ良いのかなと思います
	⑭子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	1	0	
	⑮定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0	0	
	⑯個人情報の取扱いに十分注意しているか。	7	1	0	
	⑰障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0	0	
⑳事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	2	5	感染症対策の観点から行っていません。	

非常時等の対応	③⑨緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	1	0	
	④⑩非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	1	0	避難訓練を年3回行っています。また非常災害時の計画書を作成し研修を行っています。
	④⑪事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5	3	0	入所契約時に確認しています。必要に応じて、医師の指示書を頂く様しています。
	④⑫食物アレルギーのある子どもについて、指示書に基づく対応がされているか。医師の指示に基づく対応がされているか	6	2	0	入所契約時に確認しています。必要に応じて、医師の指示書を頂く様しています。
	④⑬ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	7	1	0	
	④⑭虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	0	
	④⑮どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達計画に記載しているか。	8	0	0	